

「三重県民の森」で 木こり体験 & 木工クラフト で楽しく学ぼう!

もり
森林とのふれあい・学び事業
もり
森林の活動体験教室



ヒノキの間伐と巣箱やハート・コルブ
くりの体験を通して、「森林」や「木」
について楽しく学びます。

日 時 / 平成21年1月25日(日)
13:00 ~ 16:00 (雨天決行)
場 所 / 三重県民の森 (三重郡菟野町千草西貝石 7181-3)
受 付 / 12:30から「自然学習展示館」にて
対象と定員 / 小学生以上及び一般 15家族
事前申し込みが必要です
指 導 者 / 滝口邦夫さん(NPO法人 森林の風) と
三重県民の森 自然学習指導員 ほか



参加費 / 無料
服装・持ち物 / 動きやすい服装・靴、防寒着、軍手、タオル
参加受付 / 受付は先着順とし、定員になり次第締め切りとします。
申し込み方法 / 電話・FAX・Eメールいずれかの方法で「三重県民の森」まで
申し込み・問い合わせ先 / 三重県民の森

・電 話 059-394-2350
・F A X 059-394-2440
・Eメール mie-kenminnomori@fancy.ocn.ne.jp
・HPアドレス <http://www.mie-kenminnomori.join-us.jp>

主 催 / 三重県 企画・実施 / 三重県森林組合連合会

大盛況です 2009/01/25(Sun) 晴
photo & edit by tama with ヒゲメガネ>8



まずは座学
スケジュール説明
森林荒廃の現状
などなど

さあ!
ヘルメットをかぶっ
て木を切りに行き
ましょう。



森林?
へ移動中



どうして
間伐、枝打ちが
必要なのでしょう?

木が混み過ぎている
と木が太れません。
また、枝が茂り過ぎ
ていると、日光が地
面まで届かないので、
下草が生えず、土が
露出します。



枝打ちデモ

セミ人間観察中
じゃなくて、
枝打ちデモをしています。

枝とは言え落ちてくると
ケガをすることもあります。
森林の仕事にはヘルメット
は必需品です。

まず木をよ〜く観察
して、倒す方向を決
めます。
その後、
受け口()を作って、
追い口を切ります。
必要に応じてロープ
を使います。



伐倒デモ！
受け口作ってます



これが
受け口
違う木
ですが



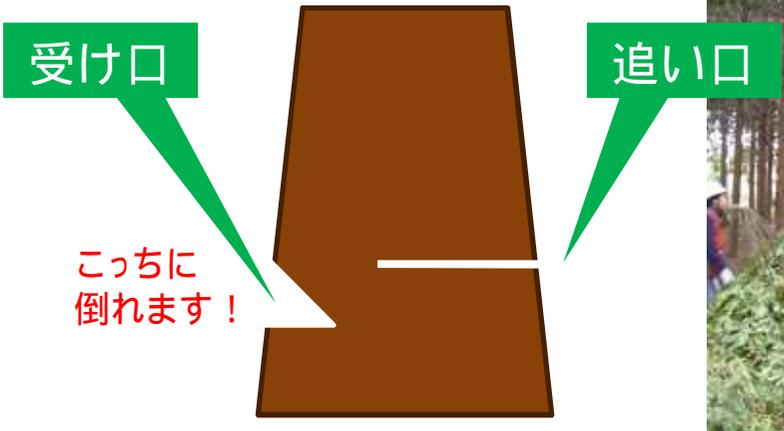
受け口に
興味津津



追い口切ってます



メリメリ



切り株を観察して
ほ〜ほ〜納得



伐倒前



一本切り倒しただけで
これだけ空が見えます

では、自分たちで
切り倒してみましよう



こっち向きに倒そうか



のこぎりは
引く時に切れます



おとうちゃんに
まかしときなさい



引っ掛かった～
ほ～れ引っ張れ～～



倒してみると
意外と大きいことを実感

ふれあい館に移動して工作です。
まずは
バードコール ㄱ
を作ります。

こんなの



- ・枝を適当な長さ(数cm)に切ります。
 - ・次に切り口をペーパーで磨きます。
 - ・ドリルで穴を開けて。
 - ・タップで少しだけネジ山を切ります。
 - ・(アイ)ボルトを差し込んで
 - ・ひもを付けて はい！完成
- 鳥の鳴き声しますか？しない？
大丈夫、何日か放置しておけば
木が乾いて鳴くようになりますヨ！（たぶん）



次は鳥の巣箱を作しましょう



この板はあーしてこーして



完成間近



釘曲げんよーにな



巣箱完成！
なんと！！
総ヒノキの
豪邸です。



予想を上回る参加者数にうれしい悲鳴
でした。
もし、至らなかった点がございましたら
ごめんなさいですm(_)_m。
参加者の皆さんがこの機会をきっかけ
に森林に関心を持っていただければ幸
いです。

次ページは、本編で使わなかった
写真集です。

